

苦小だより

校長室だより
 令和5年12月22日(金)
 令和5年度第13号

2学期のご協力ありがとうございました!

校長 熊倉 一弘

燃えるような夏から茶色い秋を越え、そして真白な冬へ。学校の1年間のスパンの中では、一番長い2学期が今日で終わりました。終業式でも子どもたちに話したのですが、この4か月あまりを通して、全ての子どもが「やっぱり、この苦前小学校が一番だなあ」と感じられる機会や出来事がたくさんあったのであれば私も嬉しく思います。

さて、その2学期を振り返ります。

今年の夏は猛暑でした。2学期が始まって間もなく、酷暑により午前授業の措置を取りました。本当に暑い数日でした。あまりの暑さに驚きました。本校では、音楽室や家庭科室などの特別教室には、湿気取りのため既にエアコンが取り付けられています。そこで、午前授業などの措置は1日のみとしました。一時的に教室を移動し、数日の暑さをしのぐことができました。

また、9月には、学校周辺で熊が出没しました。この出来事にも驚かされました。子どもたちの安全のため保護者の皆さまにしばらくは、登下校において、自家用車で送迎をお願いしました。ご協力に感謝です。さらに10月には、一大行事の学芸会を実施しました。今年は数年ぶりに制限なく地域・保護者の皆さまをご案内することができました。当日は200名あまりの方々に参観いただき、大きな声援・拍手に励まされ、子どもたちも劇やダンス、合唱と、練習の成果を十分に発揮することができました。そして、冬を迎えた11月下旬はインフルエンザ等が流行し2日間の学校閉鎖を実施しました。高熱が出て辛かったお子さんもいたと思います。心配な数日でした。

そして、今日。無事に終業式を迎えることができました。

さて、今年度は、大きく3つの視点で教育活動を進めてきました。2学期末を迎えたところで、学校評価等を踏まえたそれぞれの取組、成果などの進捗状況をお伝えします。

視点の1つ目。「子どもの確かな学びを支える教育の推進」についてです。

学校では、毎日の学習指導において、子どもにとって学習の見通しをもった学び、子ども同士の交流を生かした学び、ICTを活用した学び、3つの学びを大切にしてきました。保護者アンケートの結果からは「仲間と話し合って学習を進めている」「話し合いやグループ学習を取り入れる」に約90%の方々から肯定的な評価をいただきました。反面「端末を活用し学習を進める」の項目には肯定的な評価が75%と、他の項目と比較すると、やや低い傾向が見られました。そのため授業自己評価シートを作成し我々自身の授業を振り返ったり、端末の授業での活用方法について互いの授業を参観し合ったりしながら、学年に応じた望ましいICTの活用の仕方について研修を進めました。さらに、朝学習、TRYタイムなどによる学習時間の確保も積極的に進めました。

2つ目の視点。「子どもの安心・安全を育む教育の推進」についてです。

学校の職員全員が子ども一人一人の特徴を共有するようにし、さらに登校に不安をもつ児童に対しては、ことばの教室や保健室などを活用し、子どもの「落ち着く居場所」を確保しながら子どもにとって安心できる学校を目指してきました。その結果、安心して登校し学習に向かう児童が増えてきました。今後もこのような取組を継続していきます。さらに、年2回のいじめ調査結果に基づき、教育相談を適宜、実施するなど、いじめの早期解決を進めてきました。児童アンケートや保護者アンケートの結果からも、学校の対応などに肯定的な評価をいただきました。この結果に甘えずに教育活動を進めていきます。

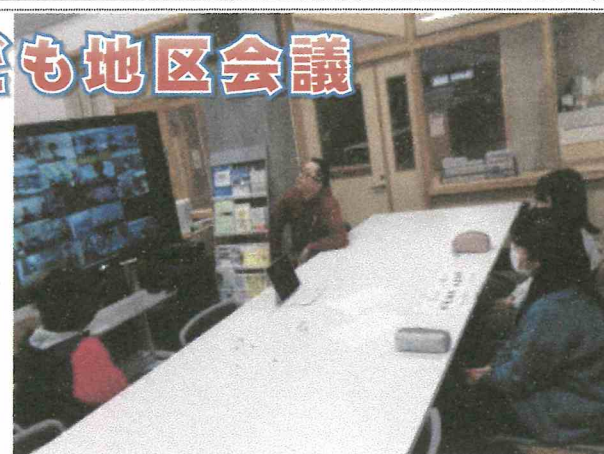
3つ目の視点は「子どもの未来につながる教育の推進」です。

北海道フロンティアキッズ事業では、6年生が、苦前町の未来に向けたSDGsの取組を全道に向かって提案し大きな評価をいただきました。また、今年度、苦前中学校との小中学校の連携を進めています。交流学習を行ったり、授業づくりに関して町内3校の教職員で話し合ったりし、9年間を見通し、一貫した子どもの育成を目指しました。

このように、少しずつではありますが、1年間の教育活動の成果が見えてきました。2学期間の地域・保護者の皆様のご協力にお礼申し上げますとともに、新年もよろしくお願いいたします。

どさんこ☆子ども地区会議

16日(土)に、今年度のどさんこ☆子ども地区会議が行われました。本校からは、児童会長の名畑さん、副会長の福崎さんがzoomで参加しました。はじめに、北海道教育委員会の方から、いじめの定義やいじめ撲滅に向けた自発的な取組の重要性について話されました。その後、グループに分かれ、各学校のいじめ予防に向けた児童会や生徒会の取組について交流しました。本校からも、児童会の二人が「あいさつ運動」や「やっぱ苦イチがんばり、発見!」などの取組について話しました。今後、児童会活動の一層の広がりが期待できそうです。



6年生中学校体験学習

7日(木)には、6年生が中学校での体験学習を行いました。当日は、音楽科と国語科の学習を体験しました。給食も含めて約3時間の体験でした。6年生にとっては、中学校の雰囲気や教科担任による学習指導などを感じ取るとてもよい機会となったようです。本校としても、この体験学習から見えた子どもたちの中学校生活への期待感をしっかり捉え、今後の指導に当たります。



《中学校での音楽科の体験学習の様子》

PTA事務局会議

12日(火)に今年度2回目のPTA事務局会議を行いました。今回は、今年度のPTA活動の反省やこれからのPTA活動のあり方、組織体制などについて話し合いました。役員の方々からは、今後のPTA会員数の減少や教職員の働き方改革を踏まえて、本校でも組織の縮減の推進や活動内容の効率化などの見直しが必要な時期に来ているとの意見が出されました。2月の運営委員会でも検討いただきたいと思います。

学校閉庁日は1月1日(月)から1月8日(月)までです。学校には職員が不在となりますのでご注意ください。

1月の行事予定

1日(月)	元旦	23日(火)	スキー学習3. 4年(スキー場)
	年始休業~3日	24日(水)	スキー学習1. 2年(スキー場)
	学校閉庁日~8日		委員会活動
8日(火)		26日(金)	スキー学習5. 6年(スキー場)
16日(火)	成人の日		漢字検定
17日(水)	3学期始業式	30日(火)	スキー学習5. 6年(スキー場)
	スキー学習3. 4年(スキー場)	31日(水)	スキー学習3. 4年(スキー場)
18日(木)	スキー学習1. 2年(学校)		委員会活動
19日(金)	スキー学習5. 6年(スキー場)		
	英語検定		
22日(月)	スキー学習1. 2年(スキー場)		

冬期休業は12月23日(土)から1月15日(月)となります。苦前町では、冬休み中も社会教育事業がたくさんあります。スキー場も休みにオープンする予定です。書初め大会もあります。健康や事故、ケガなどには十分に気を付けさせてほしいと思います。

苦小だより

校長室だより
 令和5年12月22日(金)
 令和5年度第13号

2学期のご協力ありがとうございました!

校長 熊倉 一弘

燃えるような夏から茶色い秋を越え、そして真白な冬へ。学校の1年間のスパンの中では、一番長い2学期が今日で終わりました。終業式でも子どもたちに話したのですが、この4か月あまりを通して、全ての子どもが「やっぱり、この苦前小学校が一番だなあ」と感じられる機会や出来事がたくさんあったのであれば私も嬉しく思います。

さて、その2学期を振り返ります。

今年の夏は猛暑でした。2学期が始まって間もなく、酷暑により午前授業の措置を取りました。本当に暑い数日でした。あまりの暑さに驚きました。本校では、音楽室や家庭科室などの特別教室には、湿気取りのため既にエアコンが取り付けられています。そこで、午前授業などの措置は1日のみとしました。一時的に教室を移動し、数日の暑さをしのぐことができました。

また、9月には、学校周辺で熊が出没しました。この出来事にも驚かされました。子どもたちの安全のため保護者の皆さまにしばらくは、登下校において、自家用車で送迎をお願いしました。ご協力に感謝です。さらに10月には、一大行事の学芸会を実施しました。今年は数年ぶりに制限なく地域・保護者の皆さまをご案内することができました。当日は200名あまりの方々に参観いただき、大きな声援・拍手に励まされ、子どもたちも劇やダンス、合唱と、練習の成果を十分に発揮することができました。そして、冬を迎えた11月下旬はインフルエンザ等が流行し2日間の学校閉鎖を実施しました。高熱が出て辛かったお子さんもいたと思います。心配な数日でした。

そして、今日。無事に終業式を迎えることができました。

さて、今年度は、大きく3つの視点で教育活動を進めてきました。2学期末を迎えたところで、学校評価等を踏まえたそれぞれの取組、成果などの進捗状況をお伝えします。

視点の1つ目。「子どもの確かな学びを支える教育の推進」についてです。

学校では、毎日の学習指導において、子どもにとって学習の見通しをもった学び、子ども同士の交流を生かした学び、ICTを活用した学び、3つの学びを大切にしてきました。保護者アンケートの結果からは「仲間と話し合って学習を進めている」「話し合いやグループ学習を取り入れる」に約90%の方から肯定的な評価をいただきました。反面「端末を活用し学習を進める」の項目には肯定的な評価が75%と、他の項目と比較すると、やや低い傾向が見られました。そのため授業自己評価シートを作成し我々自身の授業を振り返ったり、端末の授業での活用方法について互いの授業を参観し合ったりしながら、学年に応じた望ましいICTの活用の仕方について研修を進めました。さらに、朝学習、TRYタイムなどによる学習時間の確保も積極的に進めました。

2つ目の視点。「子どもの安心・安全を育む教育の推進」についてです。

学校の職員全員が子ども一人一人の特徴を共有するようにし、さらに登校に不安をもつ児童に対しては、ことばの教室や保健室などを活用し、子どもの「落ち着く居場所」を確保しながら子どもにとって安心できる学校を目指してきました。その結果、安心して登校し学習に向かう児童が増えてきました。今後もこのような取組を継続していきます。さらに、年2回のいじめ調査結果に基づき、教育相談を適宜、実施するなど、いじめの早期解決を進めてきました。児童アンケートや保護者アンケートの結果からも、学校の対応などに肯定的な評価をいただきました。この結果に甘えずに教育活動を進めていきます。

3つ目の視点は「子どもの未来につながる教育の推進」です。

北海道フロンティアキッズ事業では、6年生が、苦前町の未来に向けたSDGsの取組を全道に向かって提案し大きな評価をいただきました。また、今年度、苦前中学校との小中学校の連携を進めています。交流学習を行ったり、授業づくりについて町内3校の教職員で話し合ったりし、9年間を見通し、一貫した子どもの育成を目指しました。

このように、少しずつではありますが、1年間の教育活動の成果が見えてきました。2学期間の地域・保護者の皆様のご協力にお礼申し上げますとともに、新年もよろしくお願いいたします。

どさんこ☆子ども地区会議

16日(土)に、今年度のどさんこ☆子ども地区会議が行われました。本校からは、児童会長の名畑さん、副会長の福崎さんがzoomで参加しました。はじめに、北海道教育委員会の方から、いじめの定義やいじめ撲滅に向けた自発的な取組の重要性について話されました。その後、グループに分かれ、各学校のいじめ予防に向けた児童会や生徒会の取組について交流しました。本校からも、児童会の二人が「あいさつ運動」や「やっぱ苦イチがんばり、発見!」などの取組について話しました。今後、児童会活動の一層の広がりが期待できそうです。



6年生中学校体験学習

7日(木)には、6年生が中学校での体験学習を行いました。当日は、音楽科と国語科の学習を体験しました。給食も含めて約3時間の体験でした。6年生にとっては、中学校の雰囲気や教科担任による学習指導などを感じ取るとてもよい機会となったようです。本校としても、この体験学習から見た子どもたちの中学校生活への期待感をしっかり捉え、今後の指導に当たります。



《中学校での音楽科の体験学習の様子》

PTA事務局会議

12日(火)に今年度2回目のPTA事務局会議を行いました。今回は、今年度のPTA活動の反省やこれからのPTA活動のあり方、組織体制などについて話し合いました。役員の方々からは、今後のPTA会員数の減少や教職員の働き方改革を踏まえて、本校でも組織の縮減の推進や活動内容の効率化などの見直しが必要な時期に来ているとの意見が出されました。2月の運営委員会でも検討いただきたいと思います。

学校閉庁日は1月1日(月)から1月8日(月)までです。学校には職員が不在となりますのでご注意ください。

1月の行事予定

1日(月)	元旦	23日(火)	スキー学習3. 4年(スキー場)
	年始休業~3日	24日(水)	スキー学習1. 2年(スキー場)
	学校閉庁日~8日		委員会活動
8日(火)		26日(金)	スキー学習5. 6年(スキー場)
16日(火)	成人の日		漢字検定
17日(水)	3学期始業式	30日(火)	スキー学習5. 6年(スキー場)
	スキー学習3. 4年(スキー場)	31日(水)	スキー学習3. 4年(スキー場)
18日(木)	スキー学習1. 2年(学校)		委員会活動
19日(金)	スキー学習5. 6年(スキー場)		
	英語検定		
22日(月)	スキー学習1. 2年(スキー場)		

冬期休業は12月23日(土)から1月15日(月)となります。苦前町では、冬休み中も社会教育事業がたくさんあります。スキー場も休みにオープンする予定です。書初め大会もあります。健康や事故、ケガなどには十分に気を付けさせてほしいと思います。